

理系女子への進学サポートセミナー 第二部

アンケート調査結果報告書

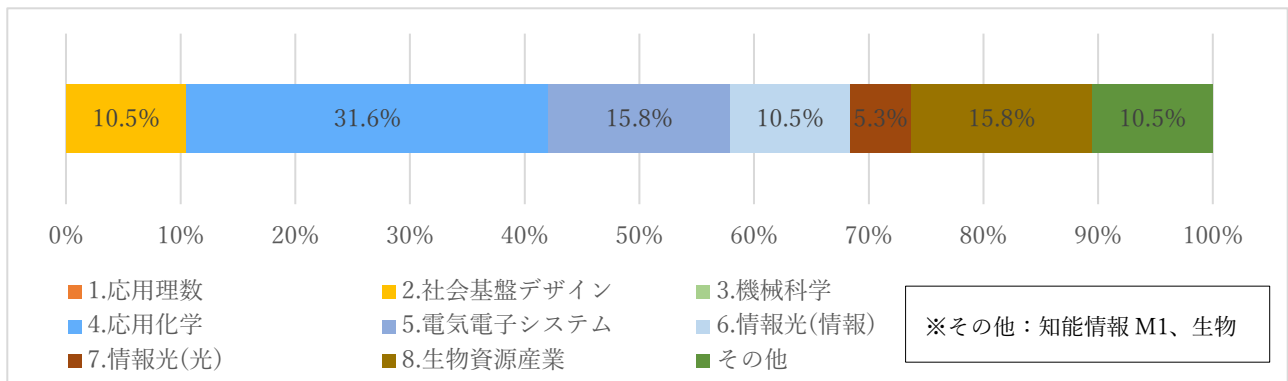
- 1)調査目的 本調査は、理系女子への進学サポートセミナー第二部において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 理系女子への進学サポートセミナー 第二部参加者全員
- 3)調査方法 理系女子への進学サポートセミナー 第二部終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実施日 平成 30 年 12 月 18 日(火)

■ アンケート集計結果

回答数 対象者 30 名、回答者 19 名
回答率 63.3%

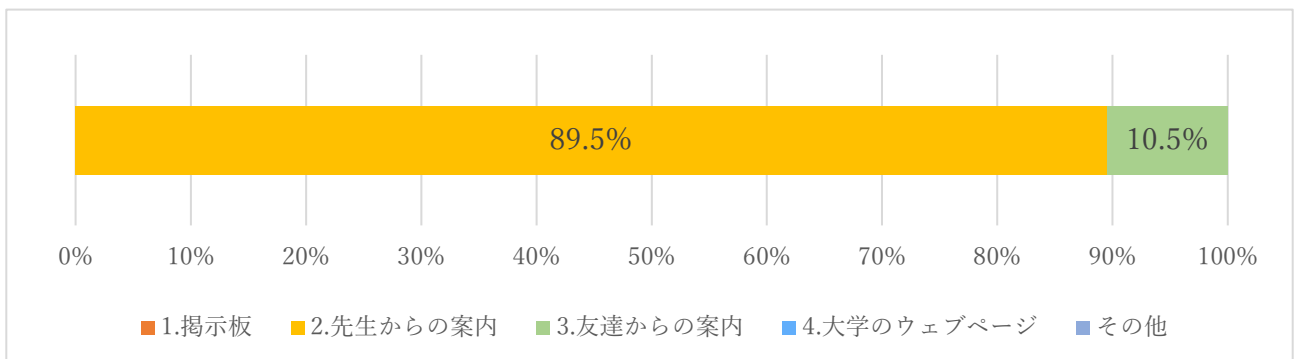
■ アンケート調査結果

○回答者の属性



回答者の所属(コース)は、『社会基盤デザイン』が最も多く 31.6%であった。次いで、『電気電子システム』、『生物資源産業』で 15.8%、『応用理数』、『情報光(情報)』、『その他』で 10.5%と、幅広い所属(コース)からの参加があった。

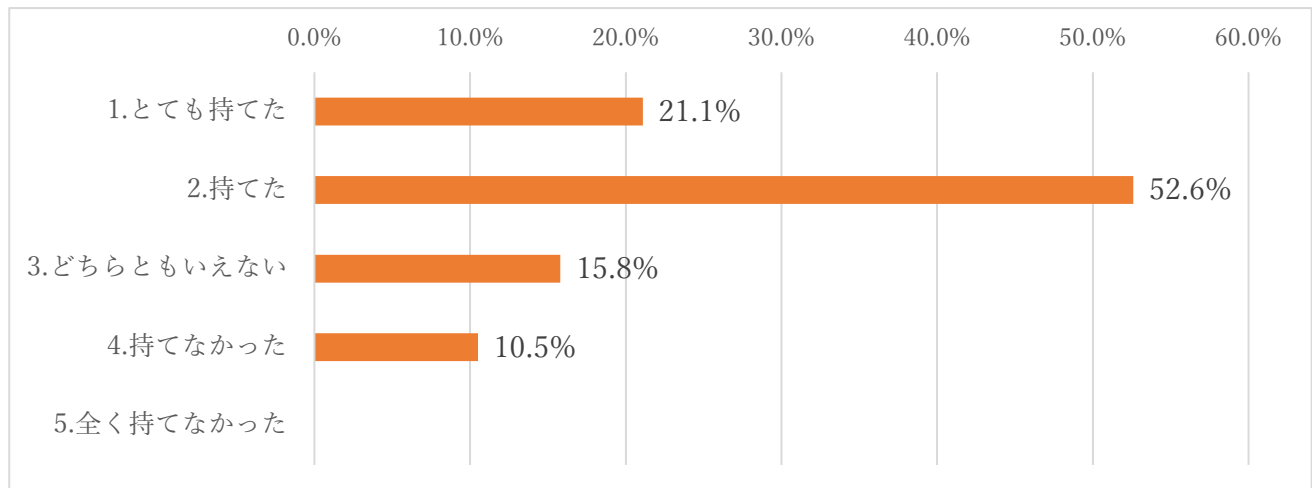
問 今回のイベントを何で知りましたか? 当てはまるものを教えてください。(複数回答可)



開催の広報効果については、『先生からの案内』が 89.5%と最も高く、次いで『友達からの案内』が 10.5%であった。

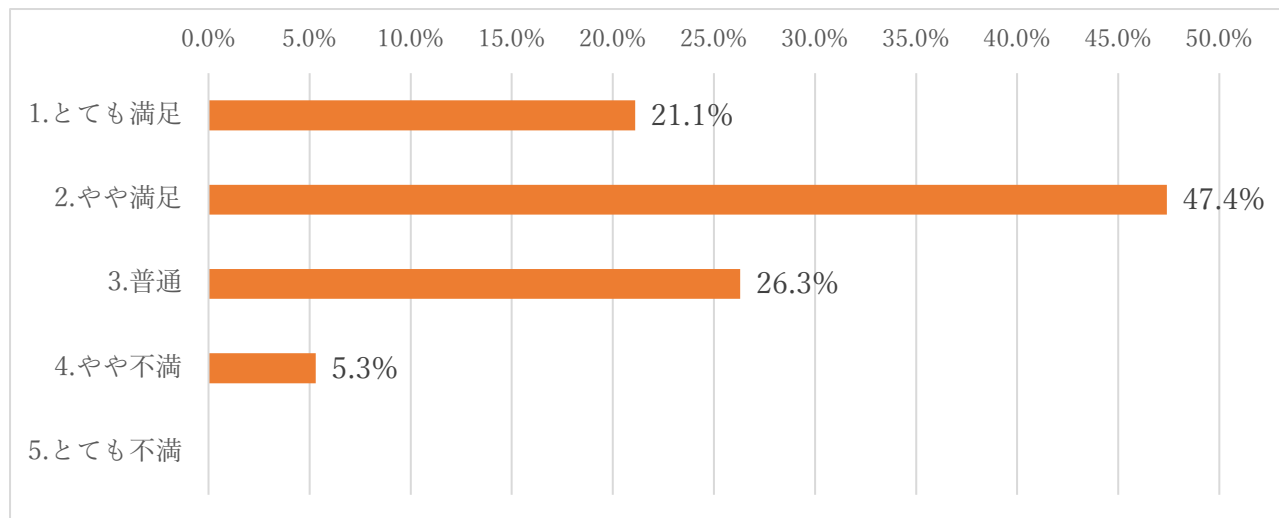
最も効果の低かった周知方法は、『掲示板』、『大学のウェブページ』、『その他』で 0%であった。

問 第二部の講演を聴いて、博士後期課程進学への興味が持てましたか？1つだけ教えてください。



博士後期課程進学への興味が持てたかに対して、73.7%が『とても持てた』『持てた』と回答しており、『どちらともいえない』が15.8%、『持てなかった』10.5%と回答しており、半数以上が博士後期課程進学への興味が持てたことが考えられる。

問 今回のイベントの満足度を1つだけ教えてください。



満足度は、68.5%が『とても満足』『やや満足』と回答しており、次いで26.3%が『普通』と回答している。また、5.3%が『やや不満』と回答しており、興味と異なる分野であったことが考えられる。